

言語聴覚士は

話す

聞く

食べる

読む

書く

のスペシャリストです。

学校と協働し、就学後の子どものことばと
コミュニケーションを支えます。

◆ このような様子はみられませんか？ ◆

☒ ことばが出ない・遅れている

☒ 発音がはっきりしない

☒ 吃音がある

☒ コミュニケーションが成立しにくい

☒ 聞こえていないかもしれない

☒ 読み書きが難しい

☒ うまく飲み込めない



ご家族からの疑問や相談、保育園・幼稚園・
学校・特別支援教育コーディネーターの
先生方からの相談にも対応いたします。

また、

個別の指導計画・支援計画立案に向けた
評価やご助言にも対応いたします。



子どもに関わる — 言語聴覚士の活用について —

学校と言語聴覚士の協働のための事業

- ◆ 外部専門家
- ◆ 巡回相談
- ◆ 保育所等訪問支援

子どもを対象とする言語聴覚士は

- ◆ 療育センター、病院、医院等
- ◆ 児童発達支援事業所・放課後等デイサービス等
- ◆ 保健所・保健センター等
- ◆ 教育機関等

に居ます

日本言語聴覚士協会HPから、
お住まいの地域で
子どもを対象とする言語聴覚士がいる施設を
検索できます。



一般社団法人 日本言語聴覚士協会

〒162-0814
東京都新宿区新小川町6-29
アクロポリス東京9階
Fax : 03-6280-7629
<https://www.japanslht.or.jp/>



ST協会

検索



イキイキすくすく
子どもの未来に向けて

言語聴覚士に ご相談ください

子どもの成長・発達を
先生方と共に支えます



JAS

一般社団法人

日本言語聴覚士協会

Japanese Association of
Speech-Language-Hearing Therapists

言語聴覚士は、地域の保健・医療・福祉・教育の分野において、
子どもたちの豊かな生活と学びを支援しています。



ことばが出ない・遅れている

ことばの理解や表出、発達を評価し、生活や学習場面での言語活動への助言や指導を行います。



コミュニケーションが成立しにくい

社会性の発達と対人関係を踏まえ、豊かなコミュニケーションを築けるような取り組みを提案します。



読み書きが難しい

読み書きに必要なスキルの評価と指導に加えて、学習の楽しさに繋がる取り組みを助言します。



発音をはっきりしない

口の動きや発音、ことばの発達や聴こえを評価し、正確な発音のための口の構えや音の判別、言葉の表出を指導します。



うまく飲み込めない

飲食の様子を確認し、食物の形態の調整や食べ方への配慮について助言します。



吃音がある

吃音であるか、そうでないかを判定し、周囲の理解を深める取り組みを行い、発話の指導や周囲の適切な対応についての助言をします。



聞こえていないかもしれない

聴力と聞こえの環境を評価し、補聴器や人工内耳、聴覚支援機器の使用や調整、聞こえの支援について助言や指導を行います。

- 「切れ目ない支援体制構築に向けた特別支援教育の充実事業」による外部専門家として巡回指導を行っています。
- 「保育所等訪問支援事業」や「療育等支援事業」等により、保育所・教育機関を訪問しています。
- 「スペシャリストを対象とした選考」により自立活動担当教員として特別支援学校に配置されています。

